

令和5年度

財 務 諸 表

第3事業年度

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日



地方独立行政法人 天王寺動物園

目次

貸借対照表	1
行政コスト計算書	3
損益計算書	4
純資産変動計算書	5
キャッシュ・フロー計算書	6
利益の処分に関する書類	7
注記	8
附属明細書	12

貸借対照表
(令和6年3月31日)

(単位：円)

資産の部			
Ⅰ 固定資産			
1	有形固定資産		
	建物	6,210,251,137	
	減価償却累計額	<u>△901,049,756</u>	5,309,201,381
	構築物	1,554,986,913	
	減価償却累計額	<u>△87,134,490</u>	1,467,852,423
	機械装置	246,770,951	
	減価償却累計額	<u>△15,272,639</u>	231,498,312
	車両運搬具	7,282,675	
	減価償却累計額	<u>△3,395,578</u>	3,887,097
	工具器具備品	131,943,078	
	減価償却累計額	<u>△35,478,133</u>	96,464,945
	建設仮勘定		<u>414,581,591</u>
	有形固定資産合計		<u>7,523,485,749</u>
2	無形固定資産		
	電話加入権		<u>12,000</u>
	無形固定資産合計		<u>12,000</u>
3	投資その他の資産		
	退職給付引当金見返（注）	<u>335,311,164</u>	
	投資その他の資産合計		<u>335,311,164</u>
	固定資産合計		<u>7,858,808,913</u>
Ⅱ 流動資産			
	現金及び預金	753,208,472	
	未収金	1,195,663,954	
	棚卸資産	3,794,927	
	前払費用	60,613	
	賞与引当金見返（注）	46,733,335	
	仮払金	<u>26,157,600</u>	
	流動資産合計		<u>2,025,618,901</u>
	資産合計		<u><u>9,884,427,814</u></u>

（注）これらは、地方独立行政法人固有の会計処理に伴う勘定科目である。

貸借対照表
(令和6年3月31日)

(単位：円)

負債の部			
Ⅰ 固定負債			
資産見返負債			
資産見返運営費交付金(注)	281,422,194		
資産見返寄附金(注)	25,455,560		
資産見返物品受贈額(注)	570,868,086		
建設仮勘定見返運営費交付金(注)	40,646,800		
建設仮勘定見返施設費(注)	371,539,344		
建設仮勘定見返寄附金(注)	<u>7,019,982</u>	1,296,951,966	
長期寄附金債務(注)		10,780,883	
引当金			
退職給付引当金	<u>335,311,164</u>	<u>335,311,164</u>	
固定負債合計			1,643,044,013
Ⅱ 流動負債			
運営費交付金債務(注)		167,823,000	
寄附金債務(注)		24,153,860	
未払金		1,437,093,314	
未払消費税等		2,067,500	
預り金		54,340,644	
引当金			
賞与引当金	<u>46,733,335</u>	<u>46,733,335</u>	
流動負債合計			<u>1,732,211,653</u>
負債合計			
			3,375,255,666
純資産の部			
Ⅰ 資本金			
地方公共団体出資金		<u>5,491,662,000</u>	
資本金合計			5,491,662,000
Ⅱ 資本剰余金			
資本剰余金		1,669,474,728	
その他行政コスト累計額(注)			
減価償却相当累計額(注)	△902,205,756		
除売却差額相当累計額(注)	<u>△28,915,494</u>	<u>△931,121,250</u>	
資本剰余金合計			738,353,478
Ⅲ 利益剰余金			
積立金		135,456,117	
当期末処分利益		143,700,553	
(うち当期総利益)		<u>(143,700,553)</u>	
利益剰余金合計			279,156,670
純資産合計			
			<u>6,509,172,148</u>
負債純資産合計			
			<u>9,884,427,814</u>

(注) これらは、地方独立行政法人固有の会計処理に伴う勘定科目である。

行政コスト計算書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(単位：円)

I 損益計算書上の費用		
業務費	1,429,418,421	
一般管理費	198,042,117	
雑損	63,162	
臨時損失	64,835,135	
損益計算書上の費用合計		1,692,358,835
II その他行政コスト（注）		
減価償却相当額（注）	300,760,048	
除売却差額相当額（注）	7,747,586	
その他行政コスト合計		308,507,634
III 行政コスト		<u><u>2,000,866,469</u></u>

（注）これらは、地方独立行政法人固有の会計処理に伴う勘定科目である

損益計算書
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(単位：円)

経常費用			
業務費			
人件費	589,159,139		
水道光熱費	255,593,209		
業務委託料	255,760,119		
飼料費	91,715,715		
その他業務費用	167,968,092		
減価償却費	<u>69,222,147</u>	1,429,418,421	
一般管理費			
人件費	111,742,348		
その他一般管理費	<u>86,299,769</u>	198,042,117	
雑損		<u>63,162</u>	
経常費用合計			<u>1,627,523,700</u>
経常収益			
運営費交付金収益(注)		863,214,627	
施設費収益		48,300,256	
事業収益			
入園料収入	511,284,597		
広告料収入	1,714,001		
ファンクラブ収入	10,866,500		
雑益	57,910,497		
使用料収益	<u>46,201,924</u>	627,977,519	
寄附金収益(注)		12,843,418	
補助金等収益(注)		2,740,000	
資産見返負債戻入(注)			
資産見返運営費交付金戻入(注)	51,420,439		
資産見返寄附金戻入(注)	6,475,931		
資産見返物品受贈額戻入(注)	<u>86,809,145</u>	144,705,515	
賞与引当金見返に係る収益(注)		46,733,335	
退職給付引当金見返に係る収益(注)		62,729,574	
財務収益			
受取利息	<u>9</u>	<u>9</u>	
経常収益合計			<u>1,809,244,253</u>
経常利益			181,720,553
臨時損失			
固定資産除却損		38,020,000	
消耗品費・消耗備品費		<u>26,815,135</u>	<u>64,835,135</u>
臨時利益			
物品受贈益		<u>26,815,135</u>	<u>26,815,135</u>
当期純利益			<u>143,700,553</u>
目的積立金取崩額(注)			0
当期総利益			<u><u>143,700,553</u></u>

(注) これらは、地方独立行政法人固有の会計処理に伴う勘定科目である。

純資産変動計算書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(単位:円)

	I 資本金		II 資本剰余金				III 利益剰余金(又は繰越欠損金)				純資産計
	地方公共団体出資金	資本金合計	資剰余金	減価償却相当累計額(－)	除売却差額相当累計額(－)	資本剰余金合計	積立金	当期末処分利益(又は当期末処理損失)	うち当期利益(又は当期損失)	利益剰余金(又は繰越欠損金)合計	
当期末首残高	4,331,662,000	4,331,662,000	12,000	△620,724,616	△1,889,000	△622,601,616	86,294,241	49,161,876	－	135,456,117	3,844,516,501
当期変動額											
I 資本金の当期変動額											
出資金の受入	1,160,000,000	1,160,000,000									1,160,000,000
II 資本剰余金の当期変動額											
固定資産の取得			1,669,462,728			1,669,462,728					1,669,462,728
固定資産の除売却				19,278,908	△27,026,494	△7,747,586					△7,747,586
減価償却				△300,760,048		△300,760,048					△300,760,048
III 利益剰余金(又は繰越欠損金)の当期変動額											
(1)利益の処分又は損失の処理											
利益処分による積立							49,161,876	△49,161,876			
(2)その他											
当期純利益(又は当期純損失)								143,700,553	143,700,553	143,700,553	143,700,553
当期変動額合計	1,160,000,000	1,160,000,000	1,669,462,728	△281,481,140	△27,026,494	1,360,955,094	49,161,876	94,538,677	143,700,553	143,700,553	2,664,655,647
当期末残高	5,491,662,000	5,491,662,000	1,669,474,728	△902,205,756	△28,915,494	738,353,478	135,456,117	143,700,553	143,700,553	279,156,670	6,509,172,148

キャッシュ・フロー計算書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(単位：円)

I	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	運営費支出	△890,800,476
	人件費支出	△716,678,283
	その他の業務支出	△63,162
	入園料収入	506,641,997
	運営費交付金収入	1,240,621,000
	補助金等収入	2,740,000
	寄附金収入	22,252,809
	その他の収入	108,536,972
	預り金等受払	△1,741,199
	小計	271,509,658
	利息の受取額	9
	業務活動によるキャッシュ・フロー	271,509,667
II	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△1,009,765,894
	施設費による収入	939,070,242
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△70,695,652
III	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	財務活動によるキャッシュ・フロー	0
IV	資金増加額	200,814,015
V	資金期首残高	552,394,457
VI	資金期末残高	753,208,472

利益の処分に関する書類

(令和6年10月2日)

(単位：円)

I 当期末処分利益		143,700,553
当期総利益	143,700,553	
II 利益処分額		
積立金	98,591,809	
地方独立行政法人第40条第3項により設立団体の長の 承認をうけた額		
	<u>45,108,744</u>	<u>143,700,553</u>

注 記

「地方独立行政法人会計基準及び地方独立行政法人会計基準注解」（令和４年８月３１日改訂）並びに「『地方独立行政法人会計基準及び地方独立行政法人会計基準注解』に関するＱ＆Ａ」（令和６年３月改訂）（以下「地方独立行政法人会計基準等」という。）を適用して、財務諸表等を作成しております。

なお、地方独立行政法人会計基準等のうち、収益認識に関する会計基準の導入による改訂内容については、令和６事業年度から適用します。

I 重要な会計方針

1 運営費交付金収益の計上基準

原則として業務達成基準を採用しております。

なお、業務の進行の度合いが運営費交付金財源と期間的に対応していると考えられる場合は、期間進行基準を採用しております。また、期中に複数の突発的な業務が発生し、当該業務の予算、期間等を見積もることができない等、業務と運営費交付金との対応関係が明らかにできない場合は、費用進行基準を採用しております。

2 減価償却の会計処理方法

(1) 有形固定資産

定額法を採用しております。

耐用年数については、法人税法の耐用年数を基準としておりますが、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物	2年～38年
構築物	2年～45年
機械装置	4年～16年
工具器具備品	2年～14年

また、特定の償却資産（地方独立行政法人会計基準第８７）の減価償却相当額については、減価償却相当累計額として資本剰余金から控除しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

3 賞与引当金の計上基準

役職員の賞与の支給に備えるため、賞与支給見込額のうち、当事業年度に負担すべき金額を計上しております。なお、役職員の賞与については、運営費交付金により財源措置がなされる見込みであるため、賞与引当金と同額を賞与引当金見返として計上しております。

4 退職給付に係る引当金の計上基準

退職一時金については、期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。なお、職員の退職一時金については、運営費交付金より財源措置がなされる見込みであるため、退職給付引当金と同額を退職給付引当金見返として計上し

ております。

5 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による低価法を採用しております。

6 リース取引の会計処理

リース料総額300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っております。

7 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理方式は、税込方式によっております。

II 貸借対照表関係

1 その他行政コスト累計額のうち、地方独立行政法人に対する出資額を財源に取得した資産にかかる金額は931,121,250円である。

2 退職給付

(1) 採用している退職給付制度の概要

当法人は、職員の退職給付にあてるため、非積立型の退職一時金制度を採用している。

当該制度では、給与と勤務期間に基づいた一時金を支給している。

(2) 確定給付制度

A. 簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

期首における退職給付引当金	295,836,374円
退職給付費用	62,729,574円
退職給付の支払額	<u>△23,254,784円</u>
期末における退職給付引当金	<u>335,311,164円</u>

B. 数理計算上の計算基礎に関する事項

簡便法で計算した退職給付費用	62,729,574円
----------------	-------------

III キャッシュ・フロー計算書関係

1 資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金	753,208,472円
<u>資金期末残高</u>	<u>753,208,472円</u>

2 重要な非資金取引

(1) 現物出資の受入による資産の取得

建物	1,160,000,000円
----	----------------

IV 行政コスト計算書関係

1 地方独立行政法人の業務運営に関して住民等の負担に帰せられるコスト

行政コスト	2,000,866,469円
自己収入等	△650,036,877円

機会費用	881, 712, 767円
地方独立行政法人の運営に関して 住民等の負担に帰せられるコスト	2, 232, 542, 359円

2 機会費用の計上方法

- (1) 国又は地方公共団体の財産の無償又は減額された使用料による賃借取引から生ずる機会費用の計算方法
地方公共団体の条例における使用料算出基準等を参考として計算しております。
- (2) 地方公共団体出資等から生ずる機会費用の計算に使用した利率
10年利付国債の令和6年3月末利回りを参考に0.725%で計算しております。
- (3) 国又は地方公共団体との人事交流による派遣職員から生ずる機会費用の計算方法
当該職員が国又は地方公共団体に復帰後退職する際に支払われる退職金のうち、地方独立行政法人での勤務期間に対応する部分について、給与規則に定める退職給付支給基準等を参考に計算しております。

V 金融商品関係

保有している金融商品の重要性が乏しいため、注記を省略しております。

VI 資産除去債務

当法人の建物にアスベストを含有するものがあり、石綿障害予防規則等に伴う当該建物から撤去する際に発生する撤去費用がありますが、資産除去債務を合理的に見積もることができないことから、当該債務に見合う資産除去債務を計上していません。

VII 賃貸等不動産の時価等に関する事項

賃貸等不動産については、総額に重要性が乏しいため、注記を省略しております。

VIII 重要な債務負担行為

当事業年度末までに契約を締結し、翌年度以降に支払いが発生する重要なものは次のとおりです。

(単位：円)

契約名称	契約額	翌事業年度以降の支払額
天王寺動物園・慶沢園出改札及び来園者案内等業務委託 長期継続	186, 155, 338	175, 444, 083
天王寺動物園及び天王寺公園内警備業務委託 長期継続	231, 350, 458	217, 798, 660
天王寺動物園第一期リニューアル整備事業設計施工業務	5, 460, 774, 000	3, 411, 363, 800
天王寺動物園第一期リニューアル整備事業工業監理その他業務委託	259, 820, 000	145, 698, 300

地方独立行政法人天王寺動物園包括施設管理業務委託	299, 290, 480	219, 300, 000
天王寺動物園ESCO事業	299, 455, 169	155, 474, 731

IX 重要な後発事象

該当する事項はありません。

附属明細書

1 固定資産の取得及び処分、減価償却費（「第87 特定の資産に係る費用相当額の会計処理」及び「第91 資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による減価償却相当額も含む。）並びに減損損失の明細

（単位：千円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額		差引当期 末残高	摘要
							当期 償却額		当期 減損額		
有形固定資産 （減価償却費）	建物	87,777	65,608	—	153,386	7,664	6,467	—	—	145,721	（注1）
	構築物	385,062	290,561	—	624,594	79,721	41,381	—	—	544,873	（注2）
	機械装置	90,349	75,358	—	164,077	14,510	9,414	—	—	149,567	（注3）
	車両運搬具	3,301	3,982	—	7,283	3,396	95	—	—	3,887	（注4）
	工具器具備品	58,881	10,805	—	69,686	34,834	11,865	—	—	34,852	（注5）
	計	625,370	446,315	—	1,019,026	140,125	69,222	—	—	878,901	
有形固定資産 （減価償却相当額）	建物	4,329,773	1,754,119	27,026	6,056,865	893,385	291,940	—	—	5,163,480	（注6）
	構築物	—	930,393	—	930,393	7,414	7,414	—	—	922,979	（注7）
	機械装置	—	82,694	—	82,694	763	763	—	—	81,932	（注8）
	工具器具備品	—	62,257	—	62,257	644	644	—	—	61,613	（注9）
	計	4,329,773	2,829,463	27,026	7,132,209	902,206	300,760	—	—	6,230,003	
非償却資産	建設仮勘定	677,280	1,584,629	1,847,328	414,582	—	—	—	—	414,582	（注10）
	計	677,280	1,584,629	1,847,328	414,582	—	—	—	—	414,582	
有形固定資産 合計	建物	4,417,550	1,819,727	27,026	6,210,251	901,050	298,407	—	—	5,309,201	
	構築物	385,062	1,220,954	51,029	1,554,987	87,134	48,795	—	—	1,467,852	
	機械装置	90,349	158,052	1,630	246,771	15,273	10,177	—	—	231,498	
	車両運搬具	3,301	—	—	7,283	3,396	95	—	—	3,887	
	工具器具備品	58,881	73,062	—	131,943	35,478	12,509	—	—	96,465	
	建設仮勘定	677,280	1,584,629	1,847,328	414,582	—	—	—	—	414,582	
	計	5,632,422	4,860,407	1,927,013	8,980,398	1,042,331	369,982	—	—	7,523,486	
無形固定資産	電話加入権	12	—	—	12	—	—	—	—	12	
	計	12	—	—	12	—	—	—	—	12	
投資その他の資産	長期前払費用	36	—	36	—	—	—	—	—	—	
	退職給付引当金見返	295,836	62,730	23,255	335,311	—	—	23,255	23,255	335,311	
	計	295,872	62,730	23,291	335,311	—	—	23,255	23,255	335,311	

（注1）建物の増加額の主な内訳は以下の通りです。

カバ舎水処理設備更新 54,450千円

（注2）構築物の増加額の主な内訳は以下の通りです。

ペンギンパーク&アシカワーフ取得による構築物 205,911千円

（注3）機械装置の増加額の主な内訳は以下の通りです。

ペンギンパーク&アシカワーフ取得による機械装置 72,203千円

（注4）車両運搬具の増加額の主な内訳は以下の通りです。

ホイールローダー購入 3,982千円

（注5）工具器具備品の増加額の主な内訳は以下の通りです。

アジアの森エリア用体重計の更新 7,750千円

（注6）建物の増加額の主な内訳は以下の通りです。

ペンギンパーク&アシカワーフの大阪市からの出資 1,160,000千円

鳥のセカイの完成 276,831千円

（注7）構築物の増加額の主な内訳は以下の通りです。

アジアの森改修に伴う構築物 854,285千円

（注8）機械装置の増加額の主な内訳は以下の通りです。

アジアの森改修に伴う機械装置 75,146千円

（注9）工具器具備品の増加額の主な内訳は以下の通りです。

アジアの森改修に伴う工具器具備品 62,257千円

（注10）建設仮勘定の増加額の主な内訳は以下の通りです。

天王寺動物園第一期リニューアル整備事業 1,584,629千円

2 棚卸資産の明細

(単位：千円)

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・製造・振替	その他	払出・振替	その他		
医薬品	650	2,620	—	1,649	322	1,299	
切手	19	116	—	114	—	20	
ユニフォーム	3,432	2,009	—	2,964	—	2,476	
合計	4,101	4,744	—	4,727	322	3,795	

(注) 当期減少額の「その他」は、棚卸資産の評価額減によるものです。

3 有価証券の明細

該当事項はありません。

4 長期貸付金の明細

該当事項はありません。

5 長期借入金の明細

該当事項はありません。

6 引当金の明細

(単位：千円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	45,427	46,733	45,427	—	46,733	
退職給付引当金	295,836	62,730	23,255	—	335,311	
計	341,263	109,463	68,682	—	382,044	

7 資産除去債務の明細

該当事項はありません。

8 保証債務の明細

該当事項はありません。

9 資本剰余金の明細

(単位：千円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
施設費	—	1,669,463	—	1,669,463	第一期リニューアル整事業による固定資産の取得
譲与	12	—	—	12	
計	12	1,669,463	—	1,669,475	

10 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位：千円)

期首残高	当期交付額	当期振替額					引当金見返との相殺額	期末残高
		運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	建設仮勘定見返運営費交付金	資本剰余金	小計		
—	1,240,621	863,215	69,082	71,820	—	1,004,116	68,682	167,823

(2) 運営費交付金債務の当期振替額及び主な使途の明細

① 運営費交付金収益への振替額及び主な使途の明細

(単位：千円)

区分	運営費交付金収益	運営費交付金の主な使途	
		費用	主な使途
業務達成基準による振替額	694,700	694,700	人件費：588,993千円 園運営事業費：105,708千円
期間進行基準による振替額	168,514	168,514	人件費：111,742千円 法人管理費：56,772千円
費用進行基準による振替額	—	—	
会計基準第79条5項による振替額	—	—	
合計	863,215	863,215	

②資産見返運営費交付金及び建設仮勘定見返運営費交付金、資本剰余金への振替額並びに主な使途の明細

(単位：千円)

セグメント	資産見返運営費交付金への振替		建設仮勘定見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な使途	振替額	主な使途	振替額	主な使途
法人	69,082	カバ舎水処理設備(その2) ：54,450千円 爬虫類生態館オゾン反応処理装置改修工事 ：6,208千円	71,820	天王寺動物園第一期リニューアル整備事業設計施工業務 ：48,462千円 天王寺動物園第一期リニューアル整備事業工事監理その他業務委託 ：19,948千円	-	
合計	69,082		71,820		-	

(3) 引当金見返との相殺額の明細

(単位：千円)

セグメント	引当金見返との相殺	
	相殺額	主な相殺額の内訳
法人	68,682	賞与引当金見返 45,427千円 退職給付引当金見返 23,255千円
合計	68,682	

(4) 運営費交付金債務残高の明細

(単位：千円)

運営費交付金債務残高		使用見込み
業務達成基準を採用した業務に係る分	167,823	翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高と使用見込みは以下のとおりである。 定年退職延長に伴い今年度末退職予定であった職員の退職金が、翌事業年度以降に発生することから、翌事業年度に44,281千円収益化予定。 獣舎等の改修や非常用発電機設置の入札不調に伴い、翌事業年度以降に再度実施することとされたことから、翌事業年度に19,605千円収益化予定。 希少動物導入事業が、翌事業年度以降に再度実施することとされたことから、翌事業年度に103,937千円収益化予定。 いずれも翌事業年度に使用する見込みである。
費用進行基準を採用した業務に係る分	—	
配分保留額	—	
合計	167,823	

11 地方公共団体等からの財源措置の明細

(1) 施設費の明細

(単位：千円)

区分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定見返施設費	資本剰余金	その他	
施設整備費補助金	1,506,607	294,914	1,211,693	—	
計	1,506,607	294,914	1,211,693	—	

(2) 補助金等の明細

(単位：千円)

区分	当期交付額	左の会計処理内訳					摘要
		建設仮勘定見返補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金	長期預り補助金等	収益計上	
種保存会議開催事業補助金	2,740	—	—	—	—	2,740	
計	2,740	—	—	—	—	2,740	

(3) 長期預り補助金等の明細

該当事項はありません。

12 役員及び職員の給与の明細

(単位：千円、人)

区分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役員	(4,673)	(2)	(一)	(一)
	22,240	2	—	—
職員	(11,621)	(4)	(一)	(一)
	493,507	79	23,255	3
合計	(16,294)	(6)	(一)	(一)
	515,747	81	23,255	3

(注1) 役員に対する報酬等の基準、職員に対する給与及び退職手当の支給基準の概要

役員報酬については、地方独立行政法人天王寺動物園役員報酬規程に基づき支給しております。

職員については、地方独立行政法人天王寺動物園職員給与規定、地方独立行政法人天王寺動物園期末手当及び勤勉手当に関する規定、地方独立行政法人天王寺動物園職員退職手当規定に基づき支給しております。

(注2) 支給人員は、年間平均支給人員を記載しております。

(注3) 本表の支給額合計には、法定福利費は含まれておりません。

(注4) 非常勤の役員・職員については、外数として（ ）内に記載しております。

13 開示すべきセグメント情報

該当事項はありません。

14 科学研究費助成事業等の明細

該当事項はありません。

15 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

現金及び預金の明細 (単位：千円)

区分	期末残高	備考
現金	134	
普通預金	753,074	
計	753,208	

未収金の明細 (単位：千円)

区分	期末残高	備考
入園料未収金	22,601	
施設整備費補助金	1,124,428	
その他	48,634	園内外売店販売売上歩合等
計	1,195,664	

未払金の明細 (単位：千円)

区分	期末残高	備考
人件費関係	2,736	
一般管理費	23,599	
業務費	301,578	
その他	1,109,180	施設整備事業
計	1,437,093	